

はたらく 人の話を 読もう

🔍 たしかめ --- 🗣️ いっしょに --- ✎ やってみよう (3もん)

📅 きょうの
めあて

会話カードから、はたらく 人の 思いを 読みとろう

🔍 まず、たしかめよう (会話カード)

聞く人 いちばん 大切に している ことは 何ですか。

パン屋さん あんしんして 食べて もらえる ように、手を あらって、お店を きれいに しています。

聞く人 うれしいのは どんな ときですか。

パン屋さん 「おいしかった」と 言って もらえた ときです。

この 会話は、がくしゅうよう 学習用の れい 例です

🗣️ いっしょにやってみよう

れい パン屋さんが 大切に している ことは？

① 会話カードを 読む。

② 「大切に して
いる こと」の
答えを さがす。③ 「手を あらって、
お店を きれいに
している」

✎ やってみよう

♡ できたところまでで OK

① パン屋さんが うれしいのは？

☐ パンが のこった とき☐ 「おいしかった」と 言って もらえた とき

② お店の 人に 話を 聞きに 行く ときは、子ども だけで 行く。

☐ ☐☐ ×

③ あなたなら、はたらく 人に 何を 聞いて みたい？

できたら ほんとうに 話を 聞く ときは、大人と いっしょに 行こう。

答え

1. 「おいしかった」と 言って もらえた とき 2. × 3. れい 例：どうして この しごとを えらんだのですか

町のくらしをささえる人

🔍 たしかめ --- 🗣️ いっしょに --- ✎ やってみよう (3もん)

🏠 きょうの
めあて

町のくらしをささえる人と、
自分のくらしのつながりを考えよう

🔍 まず、たしかめよう

- 町には、くらしをささえるしごとをしている人がたくさんいる。



ゆうびんを
とどける人



ごみを^{あつ}集める人



道を直す人



バスを
うんてんする人

🗣️ いっしょにやってみよう

れい 手紙が家に とどくのは、なぜ？

- ① 手紙が来ることを考える。 ➡ ② ゆうびんを^{はこ}とどける人が運んでいる。 ➡ ③ その人のしごととつながっている。

✎ やってみよう

♡ できたところまでで OK

① くらしのことと、ささえている人を線でむすぼう。

手紙が とどく

● ● ア ごみを^{あつ}集める人

ごみが なくなる

● ● イ うんてんする人

バスに のれる

● ● ウ ゆうびんを とどける人

② 町のくらしは、たくさんの人のしごとにささえられている。



③ ささえてくれる人につたえたいことを書こう。

できたら くらしをささえる人に、カードや言葉^はでありがとうをつたえよう。

答え

1. 手紙が とどく - ウ ごみが なくなる - ア バスに のれる - イ 2. ○ 3. 例：いつも ありがとう

ごみを出すときのきまり

🔍 たしかめ --- 🗣️ いっしょに --- ✎ やってみよう (3もん)

🏠 きょうの
めあて

ごみを出すときのきまりと、自分にできることを考えよう

🔍 まず、たしかめよう

- ごみは、もえる ごみ・ビン・カン など、しゅるいに 分けて 出す ことが多い。
- 分け方や 出す 日は、^す住んでいる 地いきによって ちがう。地いきの きまりを 大人と たしかめる。
- きまりを まもると、ごみを ^{あつ}集める 人が しごとを しやすい。



ごみ おき場



ごみばこ



あつ 集める 人

🗣️ いっしょにやってみよう

れい ジュースの カンは、どう 出す？

① ごみの しゅるいを 考える。

② 地いきの きまりを たしかめる。

③ きまった 日に、
きまった 出し方で 出す。

✎ やってみよう

♡ できたところまでで OK

① ごみの 分け方は、どこでも 同じ？

☐ 日本中 どこでも 同じ

☐ 地いきによって ちがう

② きまりを まもって 出すと、^{あつ}集める 人が しごとを しやすい。

☐ ☐

☐ ×

③ ごみの ことで、自分に できそうな ことは？

☐ ごみを へらす

☐ 分けて すてる

☐ すてる 前に 大人に 聞く

できたら 家の ごみの 分け方を、^{みちか}身近な 大人と たしかめよう。

答え

1. 地いきによって ちがう

2. ○

3. 例：分けて すてる (自分の考えでよい)

町で くらす いろいろな 人

たしかめ --- いっしょに --- やってみよう (3もん)

きょうの
めあて

町で くらす いろいろな 人の ことを 考えて 行動しよう

まず、たしかめよう

- 町には、年れいも、体の ようすも、話す 言葉も
ちがう、いろいろな 人が くらしている。
- あい手の ようすを 考えて 行動すると、みんなが すごしやすい。



赤ちゃんをつれた人



つえをついた人



車いすを使う人



いろいろな人

いっしょにやってみよう

れい せまい 道で ベビーカーと すれちがう。どう する？

- あい手の
ようすを見る。
- 通りにくそうだと
気づく。
- はしによって、
先に 通ってもらう。

やってみよう

できたところまでで OK

① つえをついた人が ゆっくり 歩いている。どう する？

☐ 走って 前を 横切る

☐ ぶつからないように よける

② ちがう 言葉を 話す 人とは、なかよく できない。

☐ ☐

☐ ×

③ いろいろな 人が すごしやすくなる ために、あなたが できそうな ことを 書こう。

できたら すれちがう 人の ようすを 考えて、道を ゆずってみよう。

答え

1. ぶつからないように よける 2. × 3. 例：道を ゆずる

町の 人 と かかわる ときの 言葉^は

🔍 たしかめ --- 🗣️ いっしょに --- ✎ やってみよう (3もん)

🏠 きょうの
めあて

町の 人 と かかわる ときの 言葉^はや 行動^{こうどう}を 考えよう

🔍 まず、たしかめよう

- お店などで 人 と かかわる ときは、あいさつや「おねがいします」「ありがとう」をつかうと、気持ちよくやりとり できる。
- 声 に 出す のが むずかしい ときは、おじぎや カード で つたえて も よい。
- 知らない 人 に さそわれて も、ついて 行かない。名前^{じゅうしょ}や 住所^{じゅうしょ}は、むやみに 教えない。
- こまった ときは、お店の 人^{えき}や 駅^{えき}の 人 など、しごとが 分かる 大人^{たす}に 助け^{たす}を たのめる。

🗣️ いっしょにやってみよう

れい お店で、ほしい もの^{ばしょ}の 場所^{ばしょ}を 聞きたい。

① 名ふだなどで、
お店の 人 を さがす。

② 「すみません」
と つたえる
(カードでも よい)。

③ 聞いたら
「ありがとう」
と つたえる。

✎ やってみよう

♡ できたところまでで OK

① お店で しなものを うけとった とき^はの 言葉^はは？

☐ ありがとうございます

☐ どいて

② お礼^{れい}を つたえる ときは、あい手の 目 を 見なければ ならない。

☐ ○

☐ ×

③ 知らない 人 に「いっしょに 来て」と 言われたら？

☐ ついて 行かない

☐ ついて 行く

できたら 大人 と お店 に 行った とき、「ありがとう」を つたえて みよう。

答え 1. ありがとうございます 2. × 3. ついて 行かない